

ネイティブヒトアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ

Cat. No. NATE-0951

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 AST/SGOTは、肝臓、心臓、筋肉、腎臓、脳など、体の多くの組織に存在します。これらの臓器や組織のいずれかが病気や怪我の影響を受けると、ASTは血流に放出されます。これは、ASTがALT（アラニンアミノトランスフェラーゼとしても知られ、ほぼ完全に肝臓に存在する別のタイプの酵素）ほど肝臓の損傷の特異的な指標ではないことを意味します。

用途 診断コントロール; キャリブレーターと標準; 免疫測定; 臨床化学; テスト/アッセイバリデーション; ライフサイエンス; 製造

別名 アスパラギン酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸オキサロ酢酸; AST; GOT; Sgot; AspAT; ASAT; AAT; 血清グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ

製品情報

種	人間
由来	人間の肝臓
形態	凍結乾燥された
EC番号	EC 2.6.1.1
CAS登録番号	9000-97-9
分子量	~92,000
純度	精製された（コントロールグレード）
活性	> 1 U/mg
混入物	CK: < 1.0% ALT/GPT: < 2.0% LDH: < 10% アンモニア: < 0.001 マイクロモル/mg
単位定義	1ユニットは、37°CおよびpH 7.8で、1マイクロモルのL-アスパラギン酸をα-ケトグルタル酸にトランスアミナーゼし、L-グルタミン酸とオキサロ酢酸を形成します。340 nmで測定され、結合反応によって生成された1等モルのNADとして示されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで保管してください

安定性 3年